

# ビーズ・オブ・カレッジ® プログラム



ビーズ・オブ・カレッジ® (Beads of Courage=勇気のビーズ) は、アメリカの小児腫瘍科で看護師勤務経験を持つジーン・バルーシ氏により、2003年に考案されました。

患者の子どもたちは、色々な種類の治療を乗り越えるたびに、それぞれの治療を象徴するビーズを受け取ります。ビーズを集めることを通して、自分の乗り越えてきた治療を振り返り、勇気や希望を実感できる効果をもたらす介入法です。

今日ではアメリカの多くの病院で標準治療として導入され、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、イギリスの病院でも導入されています。日本ではシャイン・オン! キッズが国内で唯一、このプログラムを展開できる団体として2009年に認定されました。



プログラムに期待される効果:

- 病気に対するストレスの軽減
- 治療に対し、子どもたちが自ら前向きにとりくめるようになるための心理的サポート
- 子どもたちが、自分の病気に対し自分なりの意味を見つけるためのサポート
- 重い病気の治療に取り組む子どもたちに 自己意識を取り戻させるためのサポート
- ビーズという形のあるものを介在し、治療過程や治療後の体験を子ども自らが語りやすくさせる



小児がん患者の子どもたちは、9カ月から1年にわたる治療を通じて平均すると約800~900個にもものぼるビーズを受け取ります。

認定 特定非営利活動法人 シャイン・オン・キッズ

—小児がんや重い病気と闘う子どもたちとご家族を支援する活動を日本全国で行っています—

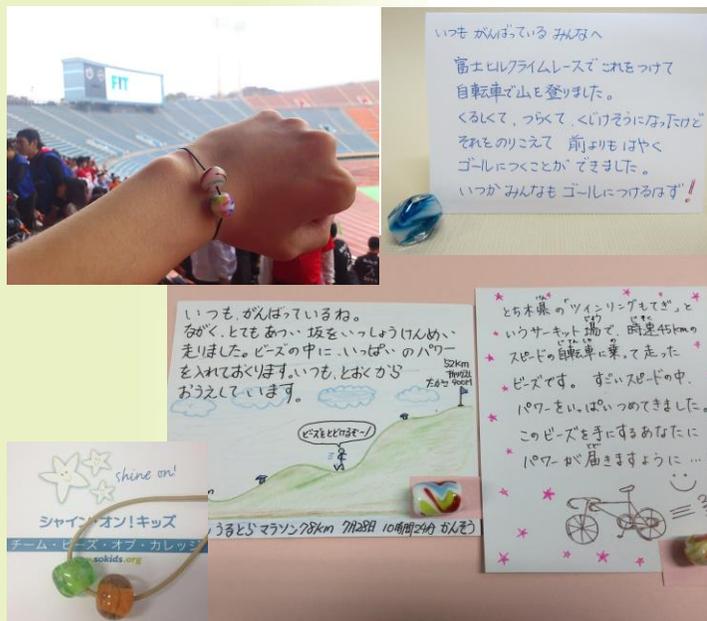
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-3-6 ワカ未ビル7階 Tel: 03-6202-7262 info@sokids.org

● ウェブサイト <http://www.sokids.org/ja/> ● フェイスブック <https://www.facebook.com/sokids.org>

# チーム・ビーズ・オブ・カレッジ



チーム・ビーズ・オブ・カレッジは、人をいたわる心と勇気をもって何かに挑戦する人と、病気と闘う子どもたちとを結び、分け隔てない純粋な思いやりの形です。



## チーム・ビーズ・オブ・カレッジ サイクリング・アンバサダー 別府 史之 選手

プロ・サイクリストの別府史之選手は2012年よりほとんどの出場レースにチーム・ビーズを着けて挑んでくださっています。



子どもからの「ありがとう」の絵を持つ別府選手

## プログラムの仕組み

チーム・ビーズ・オブ・カレッジのビーズは病気と闘う子どもが、いつにも増して勇気を出して頑張らなくてはいけないうちに受け取ります。ビーズ・オブ・カレッジ@プログラムに参加している子どもは治療中に平均800~900個のビーズを繋ぎますが、その中でチーム・ビーズを受け取る回数はたった**1度か2度**です。**それはあなたの勇気とパワーが込められた特別なものだからなのです。**

## 参加するには？

### 1. 参加登録する

シャイン・オン！キッズ ウェブサイトの登録フォーム (<http://bit.ly/JQsiEQ>) からお申込みください。  
参加費用としてビーズ1セット(2個)につき、3,000円以上のご寄付をお願いしています。ご寄付は全額、ビーズ・オブ・カレッジ®運用のために使わせていただきます。

### 2. ビーズを受け取り、あなたにとってのチャレンジの際に身に付けてください

シャイン・オン！キッズから、ビーズセット(2つのビーズとカード)をお送りします。目標は人それぞれ。マラソンやトライアスロンの大会や資格試験や発表会等にその2つのビーズを身に付けて挑んでください。

### 3. ビーズを返送する

チャレンジ終了後、1つは記念にあなたのお手元に残し、もう1つはシャイン・オン！キッズへメッセージカードと共に送付してください。ビーズ・オブ・カレッジ®のプログラムに参加している病気と闘う子どもの元へシャイン・オン・キッズが責任をもってお届けします。

職場やクラブの皆様でのご参加もお待ちしています。お問い合わせは ([boc@sokids.org](mailto:boc@sokids.org)) まで